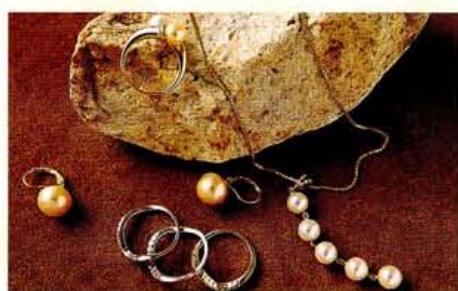




7月29日神戸市生まれ。同志社女子大学卒業後、食品メーカーに就職。その後、真珠会社へ転職し、海外へ買い付けに行くように。ちょっと運営の27歳でDJデビュー。日本ラクロス協会公認2級審判の資格を持つバリバリの体育会系。

幸せをプロデュースする仕事を
キレイな日本語がしゃべれるようにと始めたレッスンで、「25歳越えてタレントなんて絶対無理なんだよ」と言われた。そんなつもりはなかつたから「どうですか」つくれいだだけ、「でもキャラクター面白そうやからオーディション受けてみれば?」つて(笑)。そしたら運よく受かって、街角インタビューやラジオのレポーターを経て、DJデビュー。振り返ってみると、とにかくがむしゃらだった。あの頃に比べたらスピーダウンはしたかもしないけど、本を読んだり、ライブに行ったり、人の話を聞く中で、自分に必要なモノだけを吸収できるようになったかな? 無駄に何でも取り込むんじゃなく、きっちり知識として根づくモノを選べるようになつた。それをラジオに乗せて、リスナーに届けられたらいなといつも意識しています。

最近は、「記憶に残つても記録じゃない」声の仕事に加えて、想いをカタチに残したいと思うようになつてきて。それで行き着いたのが真珠。自分らしいもの、記念になるもののサポートしてくれるものをプロデュースしたい。女の子が幸せになれるアクセサリーが理想かな。DJも真珠のプロデュースも、幸せを届けられるステキな仕事ですよね。



DJ's Favorite Item

森さん自身が買ってきたリングやプロデュースした真珠のアクセサリー。「ちゃんと手入れをしてあげると、いつまでも色褪せないんですよ」。黄色いのはゴールドパール。真珠のアクセサリーは、ひとつずつ真珠を選別してつくったもの。真珠はテンションを上げてくれる欠かせない必須アイテムであり、自分をサポートしてくれるツール。

SPECIAL INTERVIEW



気負わず、正直に 自分の心を探したい。

いまの森夏子の原点は京都から。実は母親がステージママで、幼い頃からクラシックバレエ・ピアノ・オルガンなどお稽古漬け。母は私を宝塚か音大へ入れたかったみたいで。それがしんどくて、大学で京都へ。大学の思い出と言えば、何をおいてもラクロス! まだまだ新しいスポーツだったラクロスを広めて、部を作るために走り回つたんです。学生連盟の役員になつて、とにかくたくさんの人と会つた。

どんなスポーツなのか説明して、何度も頭下げて、大会のための資金を調達して…。知らない街で、同じ関西とはいえ馴染みのない言葉に戸惑いながら、目の前にあるものをクリアしなきゃ! つて必死だった。人の後ろについている

タイプだった私の意識が大きく変わったのはこの頃。大学の枠を越えて様々な人と話をして、大人たちに揉まれて、随分と成長できたと思う。だから@の仕事が軌道に乗つた頃に、いよいよ私が育ててくれた京都に戻りたくて、@STATIONでお仕事させていただくよう。京都は第二の故郷ですね。

大好きな真珠は人間そのもの

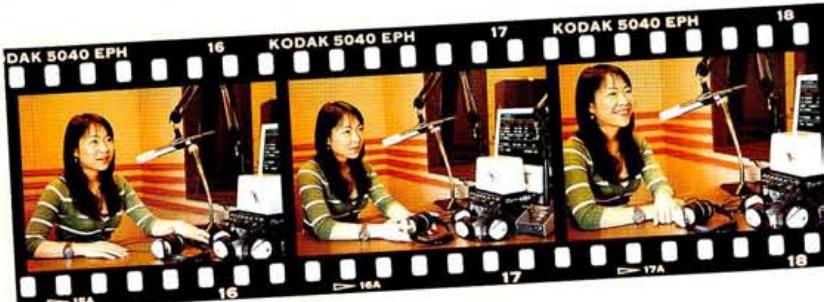
わざと私はこの頃。大学の枠を越えて様々な人と話をして、大人たちに揉まれて、随分と成長できたと思う。だから@の仕事が軌道に乗つた頃に、いよいよ私が育ててくれた京都に戻りたくて、@STATIONでお仕事させていただくよう。京都は第二の故郷ですね。

Mori Natsuko

しがつたから諦めた。その後、メーカーの仕事を辞めてしまふらぶらしてたら、見かけた両親が真珠会社を斡旋。英語部門担当で、海外のジュエリーショーにも行って、本当に間とよく似てるんです。大きさも輝きも色も同じものはふたつとなく、並べ方や組み合わせ次第で魅力が何倍にもなる。それが面白い。選別するところからネックレスに仕上げるまで、いろんな工程を勉強したのもこの頃。深く知れば知るほど、真珠が大好きになりました。そんな真珠を使って、内面を表現できるアクセサリーがつくれたらいいなあと、考えたり。

幸せをプロデュースする仕事を

キレイな日本語がしゃべれるようにと始めたレッスンで、「25歳越えてタレントなんて絶対無理なんだよ」と言われた。そんなつもりはなかつたから「どうですか」つくれいだだけ、「でもキャラクター面白そうやからオーディション受けてみれば?」つて(笑)。そしたら運よく受かって、街角インタビューやラジオのレポーターを経て、DJデビュー。振り返ってみると、とにかくがむしゃらだった。あの頃に比べたらスピーダウンはしたかもしないけど、本を読んだり、ライブに行ったり、人の話を聞く中で、自分に必要なモノだけを吸収できるようになったかな? 無駄に何でも取り込むんじゃなく、きっちり知識として根づくモノを選べるようになつた。それをラジオに乗せて、リスナーに届けられたらいなといつも意識しています。



SUNNY SIDE BALCONY

毎週月~金 11:00~15:00

DJ:慶元まさ美(月・火)、森夏子(水・木・金)

心地よい音楽とともにグルメ、カルチャー、京都の街情報などバラエティ豊かな話題を織り交ぜてお届けする屋の人気プログラム。ゲストコーナーでは、アーティストのみならず、様々な世界で活躍する「旬の人たち」を招いて音空間に彩を添えてくれる。